



## ■ テーマ名

- ① 資産運用、株式投資（例「幸せな社会のつくり方を考える」）
- ② コーポレートガバナンス、IR
- ③ 『世界を創る日本企業のみかた』（ロボット機械・電子部品等の具体的事例）

## ■ キーワード

資産運用、株式投資、コーポレートガバナンス、IR (Investor Relations)、企業分析・評価

## ■ 研究の概要

- (1) 1994～2013年に、野村総合研究所・野村証券（金融研究所）・野村アセットマネジメントの証券アナリストとして、企業を調査し、投資家に向けて分析を発信してきた。電機・機械・素材・自動車（部品）・エネルギー関連企業を中心に、経営者やIRなど約1万人の取材と約1千の工場・施設等の現場調査に基づき、レポートを作成した。エコシステムの横断的な現地調査による競争力比較を行ってきた。
- (2) 証券市場にも関与し、国内外の機関投資家と「企業」のあり方を議論してきた。資産運用会社で日本株を専門とした経歴を持ち、現在はコーポレートファイナンスを専門としている（日本証券アナリスト協会（検定会員）、日本証券業協会（一種外務員、内部管理責任者資格））。2015年以降、東証上場の自動車部品企業「カネミツ」の社外取締役を兼務し、実効力のある企業統治を模索している。
- (3) 2017～2020年度は科研費（挑戦的研究）採択課題「アジアの生産財エコシステムの付加価値データベース分析」を行い、2022～2025年度は科研費（基盤研究（C））採択課題「産業用ロボットエコシステムの多様性における各国SIerの機能分析」に取り組んでいる。

## ■ 他の研究／技術との相違点

セルサイド（証券会社）とバイサイド（機関投資家）での各10年程度の（アナリスト）実務経験に加え、10年弱の社外取締役経験も持つため、実務と理論の融合を意識している。

## ■ 関連実績

- (1) ディスクローチャー&IR総合研究所委託「東証上場企業統合報告書レビュー」(2020年～)
- (2) 日本証券アナリスト協会代議員 (2016～2020年)
- (3) (中学校・高校)教員免許更新講習、(小学生向け)「こども大学」の講師 (2021年～)ほか
- (4) 夢ナビライブ「私の「お金」：地球環境を守り、世界平和をもたらすもの」(2022年)

## ■ 関連業績（文献）

著書『世界を創る日本企業のみかた—ビジネスミクロ分析のすすめ—』(単著、大学教育出版、2023年)

著書『工作機械・ロボット産業のエコシステム』(単著、晃洋書房、2021年)

著書『電子部品大辞典』(共著、工業調査会、2002年)ほか

日本証券アナリスト協会認定アナリスト試験テキスト『財務分析』第2次レベル「財務分析（応用）」(共著)

## ■ 研究者から一言

委員会活動や講演会等の詳細は「神戸学院大学 情報の公表 教員総覧」のHP参照